

小児期・AYA世代・成人発症横紋筋肉腫に対する化学療法の有効性及び安全性に関する研究

研究対象：

国立がん研究センター中央病院腫瘍内科・小児腫瘍科・骨軟部腫瘍科において、1999年1月1日から2023年12月31日までの期間、横紋筋肉腫の診断のため化学療法を実施された方を対象とします。

研究の目的・方法：

横紋筋肉腫に対する化学療法は小児期・AYA世代を中心とした臨床試験により確立されており、成人を含めた年代毎の化学療法の安全性や有効性に関するデータは限られています。本研究は、国立がん研究センター中央病院腫瘍内科・小児腫瘍科・骨軟部腫瘍科の横紋筋肉腫患者の診療データを用いて、化学療法の効果・安全性に関して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、国立がん研究センター中央病院の診療録の情報を収集し、解析することで実施されます。

研究期間：

研究許可日～2027年3月31日

研究に用いる情報の種類：

診療情報（性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、診療録、血液検査データ、画像所見、化学療法内容、副作用、予後）等

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の

連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：米盛 勸（腫瘍内科 科長）

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科

TEL：03-3542-2511 / FAX：03-3542-3815

研究事務局：小島 勇貴（腫瘍内科）、荒川 歩（小児腫瘍科）

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院

TEL：03-3542-2511 / FAX：03-3542-3815